

令和5年度 事業報告

1 会議の開催

●幹事会の開催

- ・日時：令和5年6月22日（木）10:00～12:00
- ・場所：（公財）北九州産業学術推進機構 技術開発交流センター1F 中会議室
- ・議事：総会議事確認、意見交換ほか

●総会の開催

- ・日時 令和5年7月5日(水) 10:15～10:40
- ・場所 西日本総合展示場 AIMビル 3階 314・315 会議室
- ・参加者 14名

●セミナーの開催

①定期総会記念講演他

- ・日時：令和5年7月5日（水）13:00～15:20
- ・場所 西日本総合展示場 AIMビル 3階 314・315 会議室
- ・参加者 32名

○令和5年度定期総会記念講演 プログラム1（13:00～13:40）

「革新的ロボットテクノロジーを活用したものづくり企業の生産性革命実現プロジェクト」の紹介」

◆事業概要について

講師：北九州市 次世代産業推進課 ロボット・DX推進担当課長 大庭 繁樹 氏

◆きらりと光る大学の実現について

講師：九州工業大学 情報工学研究院 知的システム工学研究系 教授 林 英治 氏

○プログラム2（13:40～15:20）

『北九州市内におけるロボット関連研究開発事例報告』

◆事例1 論理知識型AIと自律作業ロボット ～オントロジーと暗黙知～

講師：九州工業大学生命体工学研究科 教授 我妻 広明 氏

◆事例2 食品搬送ロボット向けの高速でロバストな物体認識システムの構築とデータセット生成手法の確立

講師：九州工業大学生命体工学研究科 客員研究員 吉元 裕真 氏
(九州工業大学 教授 田向 権 氏)

◆事例3 導電性スポンジを利用した触覚を有する真空吸着パッドの開発

講師：九州工業大学生命体工学研究科 准教授 池本 周平 氏

◆事例4 柔軟メカニズムを用いたロボットの開発とその医療応用

講師：早稲田大学情報生産システム研究センター 助教 大澤 啓介 氏

◆事例5 アーム型ロボットが建設しやすい木造建築工法の開発

講師：北九州市立大学 建築デザイン学科 教授 福田 展淳 氏

2 人材育成の推進

●生産性向上スクール

基礎から中級レベルまで幅広く知識を習得いただくために、システムインテグレータ候補者等を対象として、以下の 5 講座（延べ 10 回）を開講し、延べ受講者数 18 人を育成しました。

- 1 産業用ロボット基礎講座
- 2 ロボット活用講座
- 3 ロボットビジョン講座
- 4 協働ロボット体験講座
- 5 ロボットシミュレータ活用講座

●企業向け人材育成・啓発

- ・提携セミナー開催 合計 7 回実施 43 社 90 名参加
- ・市内企業の新人研修受入 2 社

●大学・高校等との連携による人材育成・啓発

- ・ひびきの祭への出展 約 400 名来場
- ・北九大との連携による小学生向けの教室
- ・工業高校生・大学生インターンシップ受入れ 3 回 4 校 10 名参加
- ・大学研究室の国際交流活動への支援 6 回 約 80 名
- ・市内外の高校等の研修受入 5 回 90 名

3 情報発信・交流の促進

北九州市が保有するロボット技術について市内外に PRするとともに、市民のロボット技術に対する理解を深めるため、ロボットに関する情報や北九州ロボットフォーラムの活動を発信した。

●展示会の開催・出展

展示会の開催・出展を通じ、ロボット開発拠点の形成と FAIS 事業の広報を行った。

- ・ロボット産業マッチングフェア 2023(西日本総合展示場新館)
期間：令和 5 年 7 月 5 日 ～ 7 月 7 日
出展社数：18 社・団体／30 小間
来場者：18,183 名（3 日間）
- ・2023 国際ロボット展(東京ビッグサイト)
期間：令和 5 年 11 月 29 日 ～ 12 月 2 日
出展者：早稲田大学、北九州工業高等専門学校、九州工業大学

●後援・協力

ロボット関連イベントの後援や協力を実施。

- ・「ロボットアイデア甲子園福岡大会」 令和 5 年 10 月 7 日 ミクニワールドスタジアムにて開催。
- ・「第 10 回トマトロボット競技会」 令和 5 年 12 月 10 日～11 日 学研都市会場にて開催。
- ・「ロボメカデザインコンペ 2023」 令和 5 年 12 月 9 日 福岡市科学館にて開催。

●情報発信・交流の促進

- ・産学意見交換会開催 令和 5 年 11 月 2 日開催 20 名参加（大学 5 校、市内 SIer 企業 4 社）
- ・会員向けメールマガジン発行 20 件
- ・ホームページリニューアル

4 開発支援

ロボット開発や実用化の促進を狙い、北九州市内の大学や企業等で進められている様々な研究開発プロジェクトに対し、多面的な支援を実施。

5 収支報告

令和5年度 支出

	内 容	内 訳	決算額
1	展示会出展	ロボット産業マッチングフェア@西展	2,000
2	展示会出展	国際ロボット展出展@東京ビッグサイト	3,047
3	情報発信	ホームページリニューアル経費	495
4	その他	その他諸経費	10
	計		5,552

(単位：千円)

令和5年度 収入

	内 容	決算額
1	北九州市からの補助金	5,552
	計	5,552

(単位：千円)